

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H30 特殊車両通行許可事務の高度化等業務
業 務 概 要	本業務は、関東地整管内における特殊車両通行許可の審査のための車載型センシング装置を搭載した車両によるデータ（道路形状等）収集など、道路構造の電子化及び電子データの収録等を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和元年 7月 3日
契 約 業 者 名	アジア航測（株）
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市浦和区仲町1-14-8
契 約 金 額	¥196,900,000円（税込み）
予 定 価 格	¥196,933,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 アジア航測株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	測量
履 行 期 間 （ 自 ）	令和元年 7月 4日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和2年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。